

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2012

8

平成24年 8月1日

No. 585

伝統を守るため、
男たちは走り続ける

伊香おすわさま

CONTENTS (主な内容)

菊池町政 3 期目スタート P 2 ~ 3

『はなわダリちゃんショップ』オープン P 4

伊香おすわさま P 10 ~ 11



7月17日(火)の就任式であいさつを述べる菊池町長

しあわせを実感できまるまちづくり

菊池町政3期目がスタート

任期満了に伴う菊池町長選挙で3期目の当選を果たした菊池基文氏。7月17日(火)、多くの町民の皆さんや職員の出迎えを受けて初登壇しました。

その後、埴農村勤福祉会館で行われた就任式で、3期目の町長就任あいさつを行いました。今後4年間引き続き町政を担う菊池町長に、これからのまちづくりについてお話を伺いました。

このたびの町長選挙において、町民の皆さまの幅広い支持をいただきまして、引き続き3期目の町政をあずかることになりました。

わが国は現在、昨年の3月11日に発生した未曾有の東日本大震災による津波、原発事故の異常事態の中、懸命の復旧、復興の作業が進められています。特に県内においては、東京電力福島第一原発の事故が発生し、放射性物質が大気中に拡散したことから、「警戒区域」や「避難指示区域」が設定され、事故発生からすでに1年4カ月が経過しているのにまだ避難を余儀なくされている方々を思うと、心が痛みます。

急に取り組んでいただきたいと強く願うものです。

このような厳しい環境の下で、私は3期目の公約実現に向けて頑張ります。重点事業として、第一に「風評被害の一扫」に取り組みます。町内産業に大きな影響を及ぼしている風評被害をなくし、埴町のブランドを守ります。そのためには、都市との交流を積極的に進めます。次に「脱原発」に向け、わが町に豊富に存在する森林や、太陽光などを活用した再生可能エネルギー導入への取り組みを、専門のプロジェクトチームを立ち上げて進めます。三つ目は「若者定住化に向けて」、若者の雇用確保のために企業誘致を行い、また、若者向けの住宅を整備します。

四つ目は「健康センターの建設に向けて」、子どもからお年寄りまで利用できる健康づくりの拠点となる施設の建設に取り組みます。五つ目は「一人暮らし高齢者に向けて」の取り組みを進めます。高齢化が進んでいる今日、一人暮らしの高齢者が集まって共同生活ができるような施設の整備を検討します。また、教育施設の充実を図り、子どもたちの教育環境を整えます。

これらの事業に「山水花のまちづくり」の理念を持って取り組み、わが町が目指す「みんなが主役 しあわせ実感のまちはなわ」の実現に向けて全力を尽くします。今後4年間、さらなる住民福祉の向上のため、そして町の将来を担う子どもたちの未来に夢と希望を与えるため、何事にも、負けず、挫(くじ)けず、諦めず、の精神で頑張ります。現在わが町が置かれているこの困難な状況を住民の皆さま方と一体となって乗り越えていきたいと思っておりますので、皆さまの格別のお力添えをお願いいたします。三期目の就任のあいさつといたします。どうぞよろしくお願いたします。

埴町長 菊池基文 Motofumi Kikuchi

きくち・もとふみ/昭和20年9月20日生まれ・66歳
東白川農商高校(現:修明高)を卒業後、埴町役場に奉職。
埴保育園長、水道課長、税務課長を経て平成15年12月退職。
平成16年6月、埴町長選挙に立候補し初当選。平成20年6月、無投票により再選。平成24年6月の埴町長選挙で当選し、現在3期目。

わが町は、今回の地震においては比較的被害が少なく、地震に強い町というイメージが印象づけられたと思います。しかしながら、県内においては、除染、風評被害、健康被害、補償問題等、県民生活にかかわる重要な問題が山積しています。「福島再生なくして、日本の再生はない」と言った野田首相の言葉を信じて、国の責任の下に、早

困難な状況を乗り越え、公約実現に向けて全力で取り組みます

はなわの新鮮便をお届けします

埴町アンテナショップ「ダリちゃんショップ」がオープン



風評被害を払拭する(オープンを祝いテープカットを行う関係者)

町の農産物や特産品、観光の魅力を首都圏に発信するアンテナショップ「はなわ ダリちゃんショップ」が7月24日(火)、東京都葛飾区・JR新小岩駅北口近くにオープンしました。オープンセレモニーでは、麻山晃邦副町長があいさつしたほか、葛飾区の前田正憲地域振興部長が同区長あいさつを代読。藤田雅彦・はなわふるさと物産直売センター組合長によるあいさつがありました。その後、麻山副町長、藤田組合長、葛飾区・前田地域振興部長、石橋裕・新小岩第六自治会長、福澤美喜男・学校法人東京聖栄大学理事長、犬飼暁明・新小岩北口商店会会長、古谷昌弘・葛飾区亀有銀座商店

街振興組合相談役がオープンを祝いテープカットを行いました。このアンテナショップには、はなわふるさと物産直売センター組合と道の駅はなわ物産組合が出店。オープン初日、オリジナルエコバッグとトマトをプレゼントし、多くの来場者でにぎわいました。店内では、竹の粉を使う「バイオケミカル農法」で栽培した野菜、漬物、ダリアの切り花などを販売。観光パンフレットも配布しました。営業は火、金、土曜日の午前11時から午後5時まで。今後、東京聖栄大学と連携し、埴町の物産を使用した産品共同開発(今年度は20品を予定)を行うことになっていきます。(ソバの



ニュークリーム、エゴマ料理、ダリア球根漬けなど)

【葛飾区との交流】

平成7年から葛飾区亀有銀座商店街との交流が始まり、その後は定期的に物産展などを開催。平成10年11月に埴町・葛飾区との間で、災害時における相互応援協定を結びました。昨年3月11日に発生した「東日本大震災」の際には、葛飾区からいち早く粉ミルクや紙おむつなどの応援物資が届けられました。



東京聖栄大学
理事長
福澤美喜男さん

この地への出店、大変素晴らしいこと。大学としても、加工品の研究に力を注ぎ、積極的に支援していきます。今後のますますの交流を期待します。



ダリちゃんショップ店長
鈴木公雄さん
(台宿)

安全でおいしいものを提供します。安心して食べてもらいたいですね。一日でも早くこの地になじみ、葛飾の皆さんに喜んでもらいたいと思っています。

来場者の声

- ・オープンを楽しみにしていました。
- ・元気な野菜、毎回買いに来ます!
- ・埴町のことはよく耳にしているので、親しみがあります。頑張ってください。
- ・野菜や加工品など魅力的な商品が並び、見ているだけで楽しめます。

をえる ささる 国民年金

町民課住民係
☎(43)21114
白河年金事務所
☎0248(27)4161

後納制度(納期限の延長)が始まります

国民年金は、40年間納めることで満額受給できます。国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年間に国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができます。

しかしながら、保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届け出忘れにより国民年金の資格期間がない場合には、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうこと(保険料納付や免除などの合計が25年(3000月)未満の場合)があります。平成14年10月以降の納められなかった保険料を納めることができます。

このような事態をさけるために、昨年に法律が改正され、

平成24年10月1日から国民年金保険料を納めることができる期間が、過去2年から10年に延長となる後納制度が始まります。

具体的には、平成14年10月以降の納められなかった保険料を納めることができます。ただし、すでに老齢基礎年金の受給権をお持ちの方は納めることができますのでご注意ください。

なお、後納保険料を納付するためには、事前にお申し込みいただき審査させていただきます。審査の結果により、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

※後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。

支援が必要なお子さんをサポート



「東白川サポートブック」を作成しました

サポートブックとは

○支援が必要なとき、いつでも誰からでも同じ支援を受けることができ、安心して生活ができるようになるための支援ファイルです。

○初めて接する人(例・新しい担任の先生、サービスマン担当者など)にお子さんの特性や接し方について知ってもらうための情報を書いておくものです。

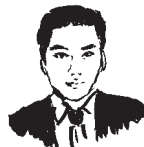
○相談や治療に関する資料なども一緒に綴ったりと、自由にご利用ください。

※配布および内容など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

健康福祉課福祉係・健康推進係
☎(43)21115

副町長 随想



文・麻山晃邦

1年を迎えるに当たって

暑い日が多くなってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか? 東京で生まれ育った私にとって埴町の夏は、昼間は確かに暑いのですが、朝と夜は比較的過ごしやすく寝苦しく感じることも少なく、そこに東京の夏との違いを感じています。さて、今月で埴町に移り住んでから1年になります。日々の生活や仕事には慣れてきました。これはひとえに町民の皆さまや役場の職員の方々のご支援、ご協力をいただくことができたからであり、誠にありがとうございました。

私に報告していただくことを楽しみにしています。皆さまのご好意に報いるためにも、引き続き町長を補佐し、わが町の振興・発展のお役に立つべく頑張ります。今後、いろいろなテーマで、私の感じたことや考えたことを書いていこうと思っています。よろしければ、お読みいただくとともに、ご感想やご意見を頂戴できれば幸いです。

第83回 塙流灯花火大会

平成24年8月15日(水)

■問い合わせ
 塙流灯花火大会協賛会事務局(塙町商工会内)
 ☎(43)0371

■主な催し
 ○流灯大会 川上川 午後7時～午後8時15分
 ○施餓鬼供養 桜木橋 午後7時～午後7時10分
 ○花火大会 打ち上げは久慈川堤防 午後7時30分～午後8時15分
 ○露店販売 本町・栄町地内 午後2時～午後9時30分
 ○よさこい踊り 栄町通り 午後5時30分～午後7時
 ○豪華賞品が当たる大ビンゴ大会 午後4時～
 ○フェイスペイント 午後2時～
 ○Y3～ワイスリー～ライブ 午後2時30分～
 ○セグウェイ試乗 午後3時～午後6時
 ○青年部売店 午後3時～午後9時30分
 ○踊り流し(団体賞・参加賞あり) 午後8時～

塙の夏の風物詩、第83回塙流灯花火大会が、8月15日(水)に開催されます。川上川では大型灯籠をはじめ、中小型の灯籠が次々と流され、夜空には大輪の花火が打ち上がり、空と川面を色鮮やかに照らします。また、町商店街通りには露店が並び、町商工会青年部によるイベントや「踊り流し」を栄町通りで行います。そのほか、商店街イルミネーションを行い、流灯花火大会に花を添えます。皆さまぜひご来場ください。



長年の功績が認められる 故武井和雄さん 正六位・瑞宝双光章を受章



受章伝達を受けた長女の鈴木郁子さん

去る5月13日に亡くなられた武井和雄さん(大町・享年84歳)が、内閣府賞勲局から野田佳彦内閣総理大臣名で正六位に叙せられました。また、瑞宝双光章も受賞。伝達式が7月5日(木)、役場委員会室で行われ、菊池基文町長が位記・勲記および勲章を長女の鈴木郁子さん(棚倉町関口)に伝達しました。

武井さんは、昭和20年3月に東白川農学校を卒業し、石川郡蓬田村青年学校での勤務を振り出しに教員生活をスタート。昭和59年に校長になり、白河第五小学校長で退職するまで、教育や青少年の健全育成に努められました。また、学校給食の充実や地域の食生活の改善にも力を注がれました。

8月15日 塙流灯花火大会案内図



親切丁寧に対応します 心配ごと相談員に委嘱状交付

心配ごと相談員への委嘱状交付式が7月2日(月)、塙農村労働福祉会館で行われました。菊池基文町長から、鈴木博子さん(大蔵)に委嘱状が交付されました。なお、任期は平成26年6月30日までです。

心配ごと相談は、毎週月曜日(祝祭日を除く)午前10時から午後3時まで、塙農村労働福祉会館で行っています。相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

■問い合わせ
 塙町社会福祉協議会 ☎43-2154



鈴木博子さん



感謝状を受け取る今野生徒会長(中央)

駅前環境美化活動に感謝 塙中生徒会へ町から感謝状

塙駅前周辺の環境美化に協力した塙中学校生徒会。町からの感謝状贈呈式が7月20日(金)、同校体育館で行われました。菊池基文町長が、今野直人生徒会長に感謝状を手渡しました。

これは、7月2日(月)から9日(月)のうち5日間、「中高連携第1回ラブステーションプロジェクト」として塙工高の生徒たちと協力し、駅周辺の落書き除去やごみ拾いなど、環境美化活動をしたことに対するものです。このプロジェクトは、町の美化と健全で安全な生活環境の維持、環境美化意識の向上を目的に初めて行いました。

なお、塙工高生徒会への感謝状贈呈式は、2学期始業式の際に行う予定です。

第18回 はなわハガキ漫画グランプリ 作品を募集します!

日本一小さいハガキ漫画コンテスト



テーマ「さかな(魚)」

- **応募資格**
ジュニア(中学生以下)・一般(プロの漫画家を除く)
- **応募方法**
官製ハガキに限ります
- **応募規定**
○1コマまたは2コマとし、スタイルは自由。一人2点まで応募できます。
○作品はハガキ裏面に記入し、上部にテーマおよび応募部門(ジュニア・一般)を記入してください。
○ハガキ表面の下半分に郵便番号・住所(国内在住の外国人は国籍も)・氏名(ふりがな)・年齢(学生は学年も)・職業または学校名・電話番号を必ず記入してください。
○作品は、本人の自作で未発表のものに限ります。
- **募集期間**
平成24年10月31日(水)まで(当日消印有効)
- **応募先**
〒963-5491 福島県東白川郡塙町 塙郵便局私書箱第7号

- 漫画グランプリ係
- **入賞**
○大賞(1点) 賞金15万円
○優秀賞(ジュニア・一般 各1点) 賞金5万円
○各賞(ジュニア・一般 各若干名) 賞金1万円
○審査員特別賞(1点)
温泉ペア宿泊券(湯遊ランドはなわ)
- **審査会** 平成25年1月中(予定)
- **主催** 塙町ふるさと産業おこし連絡協議会 富永一朗はなわ発祥塾
- **問い合わせ** まち振興課 漫画グランプリ係
☎43-2112
ホームページアドレス <http://town.hanawa.fukushima.jp/>
メールアドレス sinko@town.hanawa.fukushima.jp



「やさしい木曾馬」

庄野 英二/作
斎藤 博之/絵
偕成社

●ものがたり

長野県木曾御嶽のふもとの村では、大昔から馬と人間が同じ家で暮らしてきました。日当たりの良い南側に馬が住み、日当たりの悪い北側に人間が住んでいました。その村は木曾馬の産地として有名でした。木曾馬は小柄でも力が強く、賢く、気立てが優しいのが特徴で、畑仕事や荷物運びに人間を助けよく働いたので、家族同様に大切に飼育され馬と人間は平和に暮らしていました。ところが、戦争が始まり家族のようにかわいがっていた木曾馬を徴発されてしまいます。悲しんでいた飼い主もその後、召集され戦地へ行くことになりました。一人と一頭はどのような運命をたどることになるのでしょうか。

図書館情報



8月のテーマ

愛と平和の本

そのテーマでは毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできません。
☎(43)0808

南原ニュータウン 第3期 好評分譲中

物件概要

- **所在地** 塙町大字台宿字南原地内
- **開発面積** 7,907.56平方m
- **総区画数** 20区画
- **分譲区画数** 2区画
- **給水** 塙簡易水道
- **生活排水** 台宿地区農業集落排水処理施設
- **ガス** 個別プロパンガス
- ※申し込みは随時、まち振興課で受け付けています。

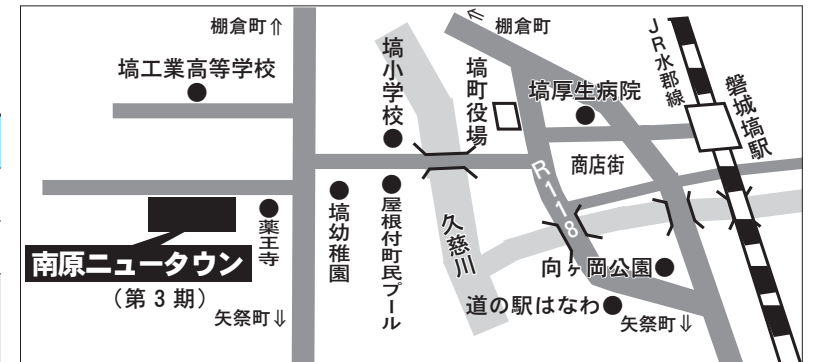
分譲区画

区画番号	4-1	5-6
分譲(㎡)	306.82	291.53
分譲坪数(坪)	92.97	88.34
㎡ 16,000円		

分譲区画は2区画です。皆さんのお申し込みをお待ちしています。

「南原ニュータウン」は、塙町の高台にあり、風光明媚、南東向、ひな段方式のゆったりとした分譲地です。近くに県立塙工業高等学校、町立塙小学校、町立塙幼稚園があり、上下水道を完備し、町中心地には徒歩10分と、交通、生活、教育環境に恵まれています。この機会にぜひ、お申し込みください。

■ **申込先および問い合わせ**
まち振興課 商工観光係
☎(43)2112



300種5000株が咲き誇る 湯遊ランドはなわのダリア園

「2012はなわのダリア祭り」を8月1日から開催しています。大輪系や中輪系、変わり咲き系など、華麗に咲くダリアをご家族そろってぜひお楽しみください。

■ **問い合わせ**
湯遊ランドはなわ ☎43-3000
塙町観光協会(まち振興課内) ☎43-2112

わっしょいよい!!

病難除けの縁起行事

7月13日(金)深夜から14日(土)にかけて、100年以上前から続いているといわれる伊香地区「おすわ(諏訪)さまの祭り」が行われました。このお祭りは、病難除けの縁起行事で、毎年土用丑の日前後に行われています。

ま駆け抜け、伊香・古宿地区約130戸の家を、午後11時ごろまで約3時間半かけて練り歩きました。地域の方や子どもたちは山車を引き、この祭りを盛り上げていました。ふるさとを離れて生活する伊香地区出身の多くの若者たちは、このお祭りのために帰省するそうです。全国的にも珍しいこの奇祭。地域の誇りを守るため、男たちは走り続ける――

13日(金)深夜、地元若組のメンバーが伊香分館に集合。100kgのもち米をつき上げ、ご神体に巨大な鏡もちを奉納しました。14日(土)早朝には、数本の杵(きね)にもちをからませ、地区内を練り歩きました。14日(土)夕方、太陽が沈みかけたころ、伊香・古宿の若組約30人が集まり、ご神体を奉るお仮屋の前で身を清めた後、一斉に「わっしょい わっしょい！」と声を張り上げ駆け出しました。先達・御祓・御神鏡・雌雄の獅子頭を持った若組の順に各家を土足のま



①若組が持って走る獅子頭は、厄除けがあるといわれている
 ②静かに出発のときを待つ(お祓いを受け身を清める若組・午後7時6分)
 ③花火の中、勢いよくスタート!(午後7時20分)
 ④⑤「これが地域に伝わるお祭りだー」家の中を勢いよく駆け抜ける

伊香おすわさま



はなわふれあい スポーツクラブ通信

8月号 totoo

サークル活動、イベントなどに参加希望の方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。お待ちしております

園児・小学生対象

○キッズクラブ（基礎運動教室）
日時：毎週月曜日
園児コース 15:20～16:10
小学生コース 16:15～17:05
会場：埴町営体育館アリーナ
※8/6,8/13はお休みします

小学生対象

○サッカー教室
日時：要問い合わせ
会場：埴小学校校庭

中学生対象

○野球教室
日時：毎週水曜、木曜日
18:30～20:30
会場：埴町営グラウンド
※8/15はお休みします

第4回埴町流灯花火大会旗争奪

少年野球大会
日時：8/25(土)
場所：埴町営グラウンド、埴中学校

女性対象

○きれいスタジオ
～浴衣の着付け教室～
日時：8/3・10(金)
19:00～21:00
会場：埴町公民館

○きれいスタジオ
～リフレッシュツアー～
日時：9/23(日) 予定
会場：レジーナの森

一般対象

○バドミントン
日時：毎週木曜日 19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
※19:00～20:00に初心者向け教室も同時開催

○バレー教室
日時：毎週火曜日 19:00～21:00
会場：埴中学校体育館
※8/7,8/14はお休みします

○癒やしの時間
～夏の疲れをとりましょう～
日時：8/28(火) 19:00～20:30
場所：埴町公民館

○ノルディックウォーキング教室
日時：9/1(土) 9:00～12:00
場所：片貝方面

○どろ祭り

日時：8/5(日)
場所：道の駅はなわ
内容：どろんこバレー、どろワッグ、どろ綱引き、どろ宝ひろい、○○○○早食い王決定戦

○ストリートダンス教室

対象：小中学生、その他
日時：8/5・12・26(日)
18:00～19:30
場所：埴町営体育館 柔道場

シニア対象

○グラウンド・ゴルフ
日時：毎週水曜日 9:30～11:30
会場：要問い合わせ
※9/5は初心者向け教室も同時開催

○卓球

日時：毎週木曜日 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
※9/6は初心者向け教室も同時開催

○カローリング

日時：毎週金曜日 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
※9/7は初心者向け教室も同時開催

サークル活動

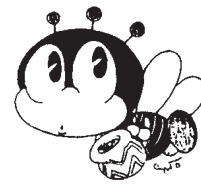
- スマイル（バドミントン）
- さわやかクラブ（レクダンス）
- 6区卓球サークル
- 埴町インディアカ協会
- 奥州ずっこけ隊（よさこい）
- 植田バレー

携帯電話から
今すぐアクセス!



はなわふれあいスポーツクラブ

URL <http://hanawa-fsc.jp>
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎0247-43-2644 FAX43-1883
mail: sgs@town.hanawa.fukushima.jp



マナビィ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 8月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課
☎ 43-2644
■埴町公民館
☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL
<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>



▲みんなで熱中、カルタ取り!



▲いろんな折り紙を教えてもらいました



▲けん玉だって、やればできる!

はなわ探検隊の小学生と体験活動ボランティアの高校生、そして長寿学園生との異世代交流会が7月23日(月)に公民館で開催されました。
けん玉や紙ふうせん、メンコにおはじきなど、昔遊びの道具をたくさん用意し、58人の参加者を6つに分け、グループごと遊びました。
世代を越えて、教え合ったり協力したりしながら遊び、子どもたちも初めて見る遊びや道具にも少しづつ慣れ、みんなで楽しく遊んでいました。

世代を越えて楽しく交流 はなわ探検隊・長寿学園合同行事

子どもを見守り育てるはなわ

- 大人から進んであいさつします。
- 「ありがとう」の輪を広げます。
- 子どもの声に耳をかたむけます。
- 悪いことはきちんと注意します。
- 子どもの良いお手本になります。

地域の子どもは地域で育てよう。
大人が変われば子どもも変わります。
次世代を担う子どもたちのために、まずは勇気を出して、われわれ大人から変わっていきましょう。
5つのアクションを1つからでも始めてみませんか?

埴町青少年育成町民会議

第24回市町村対抗福島県縦断 駅伝競走大会 出場選手募集

11月18日(日) 開催
白河～福島 16区間 96.5 km

あなたも埴町の代表として駅伝に参加しませんか。

中学生の部、高校生の部、一般の部、随時受付中です。

■申し込み・問い合わせ
ふくしま駅伝埴町実行委員会(埴町公民館内)
☎ 43-2644



ながよしルーム 参加者募集



*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。子育て中のみなさんでおしゃべりしたり情報交換をしたりして、お友達の輪も広がりますよ。子育てサポーターの皆さんも一緒に活動します。

8月は「親子でオリジナルアイスをつくっちゃおう!」です。

今月は、公民館で暑い夏のお楽しみ♪アイスを作っちゃいます! みんなで楽しみながら、冷たくておいしいアイスを作りましょう☆
どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

日時：8月31日(金) 午前9:30～

場所：埴町公民館 第1和室

持ち物：エプロン、飲み物、おやつなど

参加費：一家族200円 ☎43-0320

情報くらしの報

役場の電話番号
 ☎ 0247-43-2111(代表)
 役場のFAX
 0247-43-2116
 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

総務課 ☎ 43-2111
 町民課 ☎ 43-2113
 ☎ 43-2114
 ☎ 43-2115
 健康福祉課
 包括支援センター ☎ 43-2224
 ☎ 43-2227
 まち振興課 ☎ 43-2112
 ☎ 43-2118
 まち整備課 ☎ 43-2117
 水道課 ☎ 43-2148
 会計室 ☎ 43-2149
 埴保育園 ☎ 43-0377
 議会事務局 ☎ 43-2150
 農業委員会 ☎ 43-2119
 教育委員会 ☎ 43-4050
 学校教育課 ☎ 43-2644
 生涯学習課 ☎ 43-0320
 公民館 ☎ 43-0808
 図書館 ☎ 43-0188
 給食センター ☎ 43-0378
 東白衛生組合

相談

司法書士による無料法律相談

白河司法書士総合相談センター
 不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談、震災による困りごと相談などを行います。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

※事前に予約が必要です。

開催日時・場所

◎マイタウン白河2階
 9月6日(木)
 午後5時～午後8時
 ◎須賀川市中央公民館2階
 8月16日(木)、9月20日(木)
 午後1時～午後4時

予約・問い合わせ
 白河司法書士総合相談センター
 ☎ 0248(23)1785

祝祭日を除く月曜日～金曜日

午前10時～午後12時30分
 午後1時30分～午後4時

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間

福島地方務局

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は9月10日から16日までの7日間、全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障がい者の抱える人権問題について電話相談を実施します。

相談は、人権擁護委員およ

び法務局職員が応じます。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

期間 9月10日(月)～16日(日)

時間

午前8時30分～午後7時まで
 ※ただし、9月15日(土)・16日(日)は午前10時～午後5時まで。

相談電話番号

☎ 0570(003)110

※強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じます。

問い合わせ

福島地方務局人権擁護課
 ☎ 024(534)1994

全国一斉！ 法務局休日相談所

福島地方務局

日常生活のさまざまな心配ごと、困りごとの相談に応じます。

相談は、法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員が応じます。

相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

主な相談内容

- 土地・建物の相続の登記や抵当権の抹消の登記
- 会社・法人の設立の登記や役員変更の登記
- 隣地との筆界
- いじめなどの人権問題
- 地代・家賃の供託

開催日

9月23日(日)

場所

福島地方務局白河支局

※この他、県内5カ所で開催します。

受付時間

午前10時～午後3時

電話相談(フリーダイヤル)

☎ 0120(227)746

午前9時～午後4時

問い合わせ

福島地方務局総務課
 ☎ 024(534)1941

試験

平成24年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験

福島県下水道公社

【認定試験】

試験日 10月28日(日)

試験会場

郡山市 日本大学工学部

受験申し込み

9月7日(金)まで

※詳しくは、問い合わせ先へご連絡ください。

【受験講習会】

日程 10月4日(木)

講習会場

郡山市 ビッグパレットふくしま

受験申し込み

9月7日(金)まで

※詳しくは、問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ

公益財団法人福島県下水道公社
 ☎ 024(524)3510
 案内書・申込書などは、役場水道課に用意してあります。

募集

奥久慈清流ライン「第2回乗ってみよう水郡線」児童絵画展作品

水郡線活性化対策協議会

小学生を対象に、水郡線をテーマとした絵画を募集します。

募集期間

8月31日(金)まで

募集対象

小学生

応募条件

①作品は次のものに限らせていただきます。
 ・水郡線に関するもので、車両または沿線の駅舎が入っていれば題材は自由です。

・絵画は平面作品とします。
 ・大きさは八つ切りの図画用紙とし、横長に使用したものに限ります。
 ②応募はひとり一点に限らせていただきます。

発表

10月中旬

※入賞者には通知するとともに、表彰式で賞状および商品を贈呈します。

応募先・問い合わせ

〒963-1789
 石川町字下泉153-12
 水郡線活性化対策協議会事務局
 石川町役場総務課内
 「第2回乗ってみよう水郡線」児童絵画展係
 ☎ 0247(26)9114

「ふるさとの祭り2012」メイン会場観覧者(入場無料)

県文化振興課

全国の祭りが大集結！日本最大級の地域伝統芸能の祭典「ふるさとの祭り」メイン会場の観覧者を募集します。

日時

10月27日(土)・28日(日)

場所

郡山市民文化センター

応募方法

①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤希望人数(最大2人)⑥観覧希望日を記載のうえ、郵便・FAX・メールまたは公式ホームページの応募フォームにより申し込み。入場無料。応募多数の場合は

抽選。

応募締め切り

9月28日(金)

問い合わせ

〒960-08670
 福島県文化振興課
 (住所記載不要)
 ☎ 024(521)7154
 e-mail: bunka@pref.fukushima.lg.jp
 ホームページ

「福島ふるさとの祭り」で検索



おくやみ申し上げます

6月16日から7月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
金澤ハツノさん	85歳	台宿庭町
深谷惠弥さん	88歳	桜木町
緑川清さん	91歳	川上
斉藤辰雄さん	84歳	ユハイムはな
鈴木ミツエさん	73歳	伊香
平山喜八郎さん	83歳	ユハイムはな
鈴木ミキさん	91歳	川上
鈴木利一さん	92歳	常世北野
鈴木和雄さん	83歳	川上
鈴木菊地ノブさん	99歳	石井町
白石友利さん	95歳	上代
星イネ子さん	55歳	伊香
早田愛子さん	88歳	
鈴木益雄さん	81歳	

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口へ申し出てください。
 ※「こんには赤ちゃん」は19ページに掲載してあります。

放射線測定値を報告します(町内31カ所)

上石井分館	
7/27	0.131
埴小学校	笹原幼稚園
7/27 0.172	7/27 0.070
常豊小学校	埴保育園
7/27 0.101	7/27 0.165
笹原小学校	めだか保育室
7/27 0.100	7/27 0.081
高城小学校	栄町児童公園
7/27 0.103	7/27 0.170
旧片貝小学校	西河内分館
7/27 0.109	7/27 0.130
旧片貝小学校矢塚分校	東河内分館
7/27 0.114	7/27 0.139
埴中学校	中塚集会所
7/27 0.101	7/27 0.120
埴工業高等学校	大蔵分館
7/27 0.213	7/27 0.137
埴幼稚園	田代分館
7/27 0.067	7/27 0.131
常豊幼稚園	木野反分館
7/27 0.065	7/27 0.105

※時間はいずれも午後1時
 単位：マイクロシーベルト/時間
 ※数値は可搬型モニタリングポストおよびリアルタイム線量測定システムによるもので、国(文部科学省)のホームページで公開しています。
<http://radiomap.mext.go.jp/ja/>

TOWN TOPICS



意気込みを語った宗田さん(左から2番目)

語学や文化を学べます

— 塙工高3年・宗田愛沙さん 海外研修派出発報告 —

財団法人ヨークベニマル文化教育事業財団のアメリカ・カナダ海外研修派遣事業(7月22日～8月20日)に参加する塙工高3年の宗田愛沙さんが7月20日(金)、松岡浩三校長と町役場を訪れ、菊池基文町長に出発の報告をしました。

同事業には県内の高校生20人が参加。アメリカのシアトルでさまざまな講義を受けるほか、カナダのマニトバ州ではホームステイを体験します。宗田さんは「海外の文化を学び、将来に役立てたい」と力強く抱負を語りました。

上位目指して頑張れ!

— インターハイ出場選手へ激励金を交付 —

平成24年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ・7月28日(土)～8月20日(月)開催)出場選手への激励金交付式が7月20日(金)、役場応接室で行われました。菊池基文町長が、ソフトテニスに出場する青戸瑞樹さん(田村高3年・常世中野)と自転車競技に出場する鈴木貴之さん(学法石川高2年・宮田町)へ町からの激励金を手渡しました(鈴木さんは欠席のため代理の方へ)。

青戸さんは「今年こそ優勝目指し頑張ります」と、力強く抱負を語りました。



「優勝目指す!」菊池町長(右)に活躍を誓った青戸さん(左)

統計業務の重要性を再認識

— 東白川地方統計調査員協議会連合会の総会を塙町で開催 —

東白川地方統計調査員協議会[岡部正男会長(棚倉町)]の平成24年度総会が7月13日(金)、塙農村勤労福祉会館で行われました。郡内それぞれの協議会から正副会長など15人が出席。会では、堀一夫さん(片貝)ほか3人が支部長表彰を、藤田喜康さん(常世中野)ほか3人が連合会長表彰をそれぞれ受賞されました。

役員改選では、笹嶋英雄・塙町統計調査員協議会会長が東白川連合会長に選任。参加者たちは、統計業務の大切さを改めて認識していました。



利用者の社会参加を支える

— ウッドピアはなわ 第1回青空市 —

NPO法人ウッドピアはなわが運営する障がい者就労サポートセンター「ウッドピアはなわ」の第1回青空市が7月10日(火)、同施設駐車場で行われました。

このイベントは、同施設利用者が制作した陶器やクラフトバッグなどの自主製品販売や、利用者の社会参加への一歩としてはじめてのもので、今後毎月10日に開催するものです。来場者にはかき氷やコーヒーの無料サービスがあり、会場は多くの来場者でにぎわいました。



全国大会でも上位を目指す

— はなわふれあいA・カローリング県大会優勝報告 —

第6回県カローリング大会が7月8日(日)、須賀川市民スポーツ会館で開催され、39チーム・約120人が出場。塙町から出場した「はなわふれあいA」チームが見事優勝しました。メンバーの深谷康正さん・鈴木光雄さん・近藤延生一さんの3人は7月13日(金)、町役場を訪れ、菊池基文町長に優勝と全国大会への出場報告を行いました。

同チームは9月30日(日)、愛知県名古屋市で開催される全国大会に出場します。全国でも、上位目指し頑張れ「はなわふれあいA」!!



チームワークの良さが自慢です
左から：深谷康正さん、近藤延生一さん、鈴木光雄さん

「看護」は生命を守る大切な仕事

— 塙厚生病院 高校生による一日看護体験 —

看護師を目指す県南地域の高校2年生および3年生12人が7月27日(金)、塙厚生病院で一日看護体験を行いました。これは、社団法人福島県看護協会が、看護という仕事への理解を深め進路への手掛かりにしてほしいと毎年開催しているものです。

3つのグループに分かれ、それぞれの業務を体験。最後に「命の大切さ」について講義を聞きました。参加者たちは、体験を通して看護への理解と関心をさらに高めていました。



「小さな命」大切にしたい(産婦人科病棟で体験を行った高校生)

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。

お待ちかね。あなたの出番です。
273
シリーズ



高澤 和子さん
(上町)

職業 自営業
(高澤園茶舗)

趣味 音楽・読書
演劇鑑賞

好きな言葉 「自然体」

「子は不憫・可愛い」
子は平等に大事に育てること

私が、町子育て支援「のびのび教室」の保育士としてお手伝いを始めたのは、嫁いだ家業に従事するきっかけをつくってくれた末娘が幼稚園児となった年からです。

毎月、家庭保育をしている乳幼児と保護者を対象に、リラクセスした時間を大切に思い思いの楽しいおしゃべり、遊びを通しての親子や仲間との交流をしています。また、親子ともに社会性を育み、母子の心の安定を図り、母親の育児力の支援にも力

を入れています。

もちろん私自身、保育士の枠を越え、ひとりの母親として悩みを共有したり、励まし合ってきました。子育ての大変な中でも喜びや感動に出会い、関わる人に支えられ、共に学び合えることに深く感謝しています。そして今、地域での育児サークルやお母さんの自主サークルの活動と、町全体で支援の輪が広がっています。

しかし、昨年の想定外の大震災での放射線の問題は、被害の少なかつた埒町でも、次世代を担う子どもたちにとって、長期にわたる厳しい課題となりました。

今年に入り、外での活動は制限がなくなつたかと思えますが、食品摂取の不安が消えません。健全育成のため、今できる生活環境を整えて、どの子も良いところを発揮できる人づくりが地域全体に強く求められています。

ひまわりの花のような子どもたちの明るい笑顔を守るために、私たち大人がそれぞれの立場で役割を果たすことで、子どもたちから元気いっぱい、夢や希望を分けてもらいましょう。

いつの間にか中年の過渡期を迎えた私も、日々の暮らしに悩みながら、女性の目線で見られることを楽しみ、協働の心を基に愛する埒町で生きていきます。

■次回は近藤静江さん(桜木町)です。



鈴木 純さん
(上渋井)

職業 会社員

趣味 釣り
ドライブ

好きな言葉 「人は失敗するたび何かを学ぶ」

今の私

皆さん、こんにちは。

私は、上渋井で鈴木家の5人兄弟の次男として生まれ、今は胡桃下住宅に住んでいます。地元の幼稚園・小学校・中学校・埒町高と進学し卒業後、棚倉町にある自動車部品を製造する会社に勤めています。その会社で出会った嫁と7年前に結婚し、今は自分そっくりな6歳の息子とかわいい4歳になる娘の4人家族です。

会社の作業内容は、主に部品と部品を組み付ける溶接作業を行っています。電流、電圧、ガスのバランスにより部品を組み付ける製品のため、品質確認が目では判断できないので、特殊工程などと呼ばれています。勉強が苦手だった私にとって、作業内

■次回は寺内辰典さん(大町)です。



容は頭ではなく身体で覚えるので、自分に合った仕事だと思っています。いつしか仕事も覚えるより教育する立場になり、何も話さない設備・部品を相手に仕事をしていた私にとって、人と接することや言葉の難しさを改めて実感しました。

子どもたちは埒幼稚園とめだか保育園でお世話になり、善悪が分からない子どもたちをしつける先生方は毎日大変だろうと思ひ、日々感謝しています。

仕事で疲れて帰った私に、子どものさりげない「パパお帰り、お仕事ご苦労さま」の言葉で、明日も仕事に頑張れます。

自分も親になり、毎日仕事と子育てと忙しい中、両親は私たち兄弟を育てるのに大変だったと思います。どんな感謝の言葉でも言い尽くせないけれど「ありがとう」。そして、これからもよろしく願っています。

「東京塙会」からこんにちは



吉成 純好さん
東京都世田谷区在住
(常世中野出身)

No.103

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

小さな思い出

昨年の大震災により、福島県のどかな我が古里塙町が、今時放射能や風評被害に悩まされるとは思いもしませんでした。郷里の皆さま、心よりお見舞い申し上げます。

自己紹介します。私の生まれ育った所は、常豊村大字常世中野字梨子本、農家の生まれです。家のすぐ前に名もない小さな川が流れていて、この橋を渡るとそこは笹原村中塚地区となり、常豊村のオットマリでした。

子どものころの思い出は、全て自然が遊び相手でした。春は小川で魚を追い、夏は川上川で水遊び。秋にはイナゴ

捕り、冬は雪が降ると小鳥捕りと思ひ出はつきません。一番うれしかった日、小学校の入学式の日のことは、今でもよく覚えていてます。

学校生活にも慣れたころ、大東亜戦争が始まり、全てが戦争一色になりました。終戦となる昭和20年8月15日まで

の生活は、子ども心にも大変でした。

そして2年後、15の春に常豊村を離れ、今働いている紳士服縫製の道に進み上京。やがて20年、30年と過ぎ、古里に帰るたびに、村は町となり、昔農家の一番働き手だった馬や牛の姿が見なくなり、各家々には車が2、3台あり、全てが機械化され、この発展ぶり

には驚くばかりです。少し気になるのは、今は町も広くなり人口1万人近い塙町で、広報を見る限りでは「こんにちは赤ちゃん」が月に4、5人のときがあります。私たちが卒業した昭和19年、小学6年生の時、あの小さな常豊村で男女144人でした。今の子どもたちは、学校外での友達との遊びがあるのでしょいか。子どもの遊びを知らないまま大人になるとしたら、かわいそうだと思います。

郷里の同級生も半数ぐらいの人が傘寿を迎え、元気に頑張っていることと思います。私も、今でも現役で働ける健康な体で育ててくれた、今は亡き両親に感謝しながら毎日を送っております。

東京塙会も20年を迎え、塙町役場の方々、また、東京塙会の役員の方々に大変お世話になっております。20年を迎え、お喜び申し上げます。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

(次回は、東京都小平市在住の熊谷和子さんです)

こんにちは赤ちゃん

6月16日から7月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
大森 友愛 <small>ゆうあい</small>	直 樹	真理子	6/8	栄 町
玉木 怜汰 <small>りょうた</small>	拓 也	香 織	6/13	上石井
根本 彪 <small>ひょう</small>	彰	梓	6/17	本 町



※「お祝い申し上げます」は15ページに掲載してあります。

心温まる善意に感謝 (7月分)

- 町民登山「安達太良山」参加者一同 様
7,133円 (風呂山公園つつじ募金)
- 保住 富晴 様 (東京都八王子市)
10,000円 (ふるさとづくり寄付金・通算10回目)
- 塙中学校昭和42年度卒業還暦同窓会 様
32,778円 (風呂山公園つつじ募金)
- 石井 久雄 様 (真名畑)
100,000円 (高城小学校児童の教育環境の整備に)

7 COLORS

まちの輝く人

No. 10



故郷を思いながら絵画を見つめる喜久代さんと夫の貢さん。
石澤喜久代さんが描いた絵画を現在展示中です
(あぶくま高原美術館「浜通り復興祈願展」・9月3日まで)

「小さいときから絵を描くのが好き」。今でも、避難先の借り上げ住宅で絵を描き続けている。

25年前、画材セットを弟からもらい、町の絵画教室に通ったのが油彩画を始めたきっかけ。今では、新日美展や示現展、全国公募展「太平洋展」など各絵画展で入選するほどの腕前だ。

地元の愛好会で絵を楽しんでいたが、震災で自宅は壊れ、仲間は全国散り散りに。

最初の避難先は安積高体育館(40日)。教員から「みんなの励みになるから」と道具を譲り受け、ダンボールハウスの中で描き続けた。その後、郡山市青少

年会館に(4カ月半)。そして、昨年9月から塙町(那倉)に避難。

絵を続けているおかげで、各地に避難している仲間から連絡がきたり、訪れたりする人もいるという。これも全て、私たちを受け入れてくれた皆さんのおかげ。夫も協力的で本当にありがたいと話す。

「戻れるなら戻りたいが、現状は難しい。自分を受け入れてくれるところで頑張りたい」。故郷・双葉町への思いを聞くと、胸が熱くなる。

これから先、どんな状況になろうとも描き続ける。自分のため、仲間のため、石澤さんは今日も筆を走らせる—

ふるさとへの思いを絵筆に 石澤喜久代さん

PROFILE: いしざわ・きくよ(69歳・双葉町上羽鳥)
震災・原発事故により塙町(那倉の借り上げ住宅)に避難。
24年前から本格的に絵画を始め、各絵画展において入選を果たしている。



●休日の当番医院

8月5日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018	9月2日(日)	金澤医院 ☎ 46-2312
8月12日(日)	和田医院 ☎ 33-2012	9月9日(日)	東白川中央医院 ☎ 33-3263
8月19日(日)	東館診療所 ☎ 46-3165	9月16日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
8月26日(日)	大木医院 ☎ 33-2424	9月17日(月)	塙厚生病院 ☎ 43-1145

▼今年も取材しました！「伊香おすわさま」途中から降ってきた大雨にも負けず走り続けた若組の皆さん。▼7月29日「福島県消防操法競技東白川支部大会」が行われ、塙町消防団がダブル優勝(ポンプ車操法の部・小型ポンプ操法の部)しました。この内容は、8月26日に行われる県大会の結果と併せ、次号(9月号)で掲載します。県大会でも、上位目指し頑張れ「塙町消防団」！

編集後記
関根宏二

●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎ 43-2111

●今月の納税等

町県民税	2期
国民健康保険税	2期
後期高齢者医療保険料	1期(納付書は8/13に発送します)
介護保険料	2期

納期限 8月31日(金)

●町の人口 9,710人(7月1日現在)

男性	4,803人(-3)	世帯数	3,291戸(+1)
女性	4,907人(-8)	()内は前月比	

※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

発行・編集／塙町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
FAX (02247)431211
TEL (02247)431211